



A 家 どこへ逃げるの?

地震編



# 地震逃げ道・逃げ所マップ (立待地区)

避難所までの危険な箇所をチェックしておこう

地震後は建物等の崩壊や土砂崩れだけでなく、橋が落ちたり、道路に亀裂が入るなどの危険があり、臨機応変な対応が必要です。



## わが家の地震避難マップをつくろう

- ①あなたの家はどこですか？丸印をつけてみましょう。
- ②あなたはどこへ避難することになっていますか？
- ③あなたの家から避難先までの距離はどのくらい離れていますか？  
約 ( ) m
- ④あなたの家から避難先までの逃げ道（避難ルート）を記入してください。
- 逃げ道（避難ルート）にブロック塀など倒壊のおそれがあるものはないですか？
- 逃げ道（避難ルート）にそってかけ崩れがおきそうな場所はないですか？
- 記入した逃げ道（避難ルート）は安全に通れそうですか？
- 別の逃げ道（避難ルート）はありますか？

## 逃げ道（避難ルート）

- 避難が可能な道路
- 道路沿いの塀、または土砂災害等で通行に充分注意を要する道路

## 逃げ所

- 指定避難所（小中学校・公民館）  
Designated Evacuation Shelter  
指定避難所  
自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活をするためのところ
- 指定緊急避難場所  
Designated Emergency Evacuation Site  
指定緊急避難場所  
命を守るために、災害の危険からまでは逃けるための場所
- 一時避難所  
Temporary Evacuation Site  
一時的避難所  
災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所として各町内が決めている所
- 広域的避難所  
Broad-based shelter  
広域的避難所

## ○ 土砂災害危険区域

- 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）  
建物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域
- 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）  
土砂災害のおそれがある区域

## ○ 地域危険度（建物倒壊率）

- 全壊率 40%以上 60%未満
- 全壊率 20%以上 40%未満
- 全壊率 20%未満

地域危険度は、鯖江市に及ぼす影響が最大となる予測震度の揺れの強さになった場合に、建物に被害が生じる程度を「危険度（全壊率）」として、3段階に分けて色で表示したもので、危険度は地域の建物棟数と想定される最大の揺れから推定される建物の構造別建築年別の建物全壊率を掛け合わせ、全壊する建物の割合を推計したものです。

\*このマップに示す建物被害の危険度は、地域ごとの危険性を示したものであり、個別の建物の危険性を示すものではありません。実際に被害を受けるかどうかは、建物ごとに異なりますので注意してください。

